

林野庁 プレスリリース

10 October

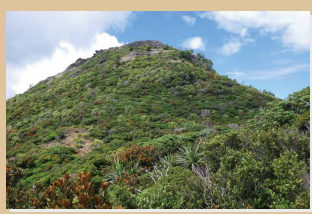
10月3日	<2011 国際森林年関連事業>国際森林年記念シンポジウム「よみがえる日本の森～大震災をこえて～」の開催について
10月3日	平成22年特用林産物の生産量(速報・主要品目)について
10月4日	岩本農林水産副大臣の国内出張について～林業・木材産業現地視察(徳島県内)～
10月4日	岩本農林水産副大臣の国内出張について～東日本大震災被災箇所視察～
10月5日	「第9回 林政審議会国有林部会」の開催及び一般傍聴について
10月6日	きのこ原木及び菌床用培地の当面の指標値の設定について
10月7日	<2011 国際森林年関連事業>「市民と森林をつなぐ国際森林年の集い in おおさき」の開催について
10月7日	<2011 国際森林年関連事業>「市民と森林をつなぐ国際森林年の集い in 石川」の開催について
10月13日	岩本農林水産副大臣の国内出張について～「小笠原諸島世界自然遺産登録記念式典」への出席～
10月14日	「平成23年度 第2回 林政審議会 施策部会」の開催及び一般傍聴について
10月14日	<2011 国際森林年関連事業>「ITTO 創立25周年記念イベント『熱帯林の未来のために』」の開催について
10月18日	「第3回 森林保険制度に関する検討会」の開催及び一般傍聴について
10月19日	<2011 国際森林年関連事業>「市民と森林をつなぐ国際森林年の集い in 兵庫県宍粟市」の開催について
10月19日	第1回「森林・林業再生プラン実行管理委員会」の開催及び一般傍聴について
10月20日	<2011 国際森林年関連事業>シンポジウム「木質都市への挑戦～木材利用と木造の未来～」の開催について
10月21日	「きのこ原木需給情報全国連絡会議」の開催及び一般傍聴について
10月21日	東日本大震災について～きのこ原木及び菌床用培地の当面の指標値設定に関するご質問と回答について～
10月24日	<2011 国際森林年関連事業>2011 国際森林年メッセージ及び行動提案について
10月25日	<2011 国際森林年関連事業>「2011年国際森林年『木づかい』シンポジウム」の開催について
10月26日	「第10回 林政審議会国有林部会」の開催及び一般傍聴について
10月27日	森本農林水産大臣政務官の国内出張について～「国際熱帯木材機関(ITTO)創立25周年記念イベント『熱帯林の未来のために』」への出席～
10月28日	フォレストマネージャー等の研修修了者の名簿への登録について
10月31日	きのこ原木及び菌床用培地中の放射性セシウム測定のための検査方法について

林野庁 一口メモ

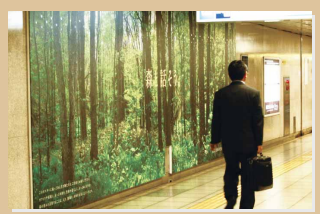
都会で森を実感

今年6月に世界自然遺産へ登録された小笠原諸島。10月24日から11月6日までの約2週間、その貴重な自然を映像美と迫力の3Dで体感できるイベントが銀座・ソニービルで開催されました。なかなか現地に行けない小笠原をまるでそこにいるかのような感覚になれるこの映像は、今後、教育機関等での利用も検討されるとのことです。

都会の喧噪の中に癒しの空間が現れました。10月24日から31日まで、東京メトロ大手町駅構内に三井物産所有林の写真(縦約2.5m×横約8.3m、縦約1.6m×横約1.3mの2種類)を使って「森」が演出されました。木目調にデザインされた支柱には、動物の形をしたヒノキ片が貼り付けられ、木の香りをただよわせていました。



小笠原(兄島)



三井物産の森
(東京メトロ大手町駅構内)

国際森林年記念シリーズ⑪ 森の料理

現在、シカによる農作物や森林の被害が深刻化しています。統計のとり方が異なるものの、平成21年の被害は5年前に比べ、農作物が1.8倍(被害額)、森林及び苗畑が1.2倍(被害面積)と拡大しています。被害防止には、一定量の駆除が必要ですが、その場合、駆除したものをどう処理するかが課題になります。



シカもも肉のロースト

その打開策の1つとして、最近シカ肉のジビエ料理が注目されています。フランス料理の用語として使われるジビエは、狩猟によって食材用に捕獲された鳥獣のこと。我が国でも昔から狩猟は行われており、イノシシやノウサギなど山村等で食されることが一般的でした。

シカ肉は高タンパク質で低脂肪。最近、北海道や静岡県等で地域興しの一環として加工施設が作られたり、シカ肉のジビエ料理を出すレストランが増えたりという動きが活発になっています。



本誌に使われている紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。